

県女第一期生より、皆実高校生に至る

101年の歴史に連なる者、

また今後、この同じ流れに連なる者、

手をつなぎ足音高く歩もう。

足音高く声を揃えて元気に歩もう。

我等は、皆実有朋会員(31,772人)である。

歩もう、歩もう力強く！



No.65 2002(平成14).12.10

1992年創立

体育科創立10周年記念祝賀会 2002.11.29



リーガロイヤルホテル広島

体育科の歩み



校長

山口 昌宏

平成四年(一九九二年)魅力ある学校づくりの一環として、また高校生の競技力アップのために、県内初の「体育科」が本校に開設されました。

・平成四年(一九九二年) 四月二十八日 体育科新設記念式典

・平成五年(一九九三年) 一月八日 第二体育館落成記念式典

・平成五年(一九九三年) 四月八日 新グラウンド完工式

を行い、発足以来年々充実発展を重ね十周年を迎えました。

(中略)

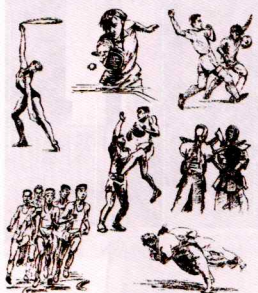
本校の体育科は「二十一世紀に夢をふくらませよう・・・確かな学力、強いからだ、明るく心・・・」をモットーに、ただ単に運動が好きというだけでなく、競技力が高く、勉強とスポーツの両立をはかりながら充実した高校生生活を送り、世に有為な人間育成を目指してまいりました。

体育科の存在はクラブの成果だけでなく、全校生徒に明るさと活気と希望を与えてきています。

本年三月県教育委員会は青少年期のスポーツ活動の充実を期して「ジュニアスポーツ二〇〇二」を策定しました。

更には「スポーツ県広島」の担い手の育成並びに教育改革の一環として知育・徳育・体育のバランスを重視した教育の実現を目指しています。

体育科10年のあゆみ



広島県立広島皆実高等学校



広島市南区の県立皆実高校(山口昌宏校長)が体育科開設から10周年を迎え29日、中区のホテルで記念祝賀会があった。第3期卒業生で陸上選手の為末大さん(24)が「3年間、同じクラスメートと過ごせて、友情がはぐくめた」と思い出を語った。卒業生や教職員ら約190人が出席。山口校長は「体育科では勉学とスポーツが両立できる生徒の育成を目指し努力してきた」とあいさつした。

